

介護従事者処遇状況等調査の実施について（案）

平成25年度介護従事者処遇状況等調査（以下、「処遇調査」という。）については、以下の基本的な考え方に沿って調査を行ってはどうか。

1. 調査の目的

介護従事者の処遇の状況及び介護職員処遇改善加算の効果の検証を行うとともに、次期介護報酬改定のための基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査時期及び公表時期

（1）調査時期

平成25年10月

（参考：平成24年度処遇調査の調査時期は平成24年10月）

（2）公表時期

社会保障審議会介護給付費分科会介護事業経営調査委員会における結果の公表は、平成26年3月を予定。その後、介護給付費分科会に報告。

（参考：平成24年度処遇調査の公表は平成25年3月）

3. 調査対象及び抽出率

（1）調査対象

介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、訪問介護事業所、通所介護事業所、認知症対応型共同生活介護事業所及び居宅介護支援事業所並びに当該施設・事業所に在籍する介護従事者（平成24年度処遇調査と同様）

（2）抽出方法：層化無作為抽出法により抽出（平成24年度処遇調査と同様）

（3）抽出率：別表参照

（4）調査項目

①施設・事業所票

給与等の状況、介護従事者の処遇状況、加算の取得状況、利用者数 等

②介護従事者票

性別、年齢、勤続年数、勤務形態、労働時間、資格の取得状況、兼務の状況、基本給額、一時金の額 等

4. 調査項目の変更等

○：調査する（している）項目

－：調査していない項目

調査項目	平成 25 年度 調査	平成 24 年度 調査	理由
給与等の状況	○	○	給与等の状況を把握するため、引き続き調査。
介護職員処遇改善交付金の状況	－	○	介護職員処遇改善交付金の終了に伴い、削除。
介護職員処遇改善加算の状況	○	○	介護職員処遇改善加算の届出状況等を把握するため、引き続き調査。
給与等以外の処遇改善状況	○	○	給与の引き上げ以外の処遇改善状況を把握するため、引き続き調査。
併設サービスの状況	○	○	サービスの展開状況を把握するため、引き続き調査。
収支の状況	○	○	収支の状況を把握するため、引き続き調査。
加算の算定状況	○	○	加算の取得状況を把握するため、引き続き調査。
定員・利用者数等の状況	○	○	施設・事業所の規模を把握するため、引き続き調査。
職員数の状況	○	○	職員数の状況を把握するため、引き続き調査。
従事者個人の給与等の状況 (従事者票)	○	○	従事者個人の給与等の状況を把握するため、引き続き調査。